

夏の感染リスクに十分な警戒を

6月下旬以降、市内の新規感染者は連日4人以下の低い水準で推移し、人口10万人あたりの新規感染者数（7日間移動合計）でも、7月20日時点で2.70人と、国の基準のステージⅡ以下を約1か月間維持することができます。

こうした中、いよいよ、人流が活発化する本格的な「夏」が到来します。昨年度の第2波でも、夏休みとともに感染者が急増しました。

加えて、感染力が非常に強いデルタ株への置き換わりが世界規模で進みつつあり、首都圏においてもデルタ株が増加し、第5波到来との指摘もあります。また、依然、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした更なる人流拡大も懸念されます。

感染再拡大を防げるかどうかは、私達の行動次第です。ご自身のみならず、ご家族、ご友人の命を守るため、引き続き感染防止対策の徹底をお願いします。

令和3年7月20日 岐阜市長 柴橋 正直

市民の皆様・事業者の皆様へ

● 夏の行事等のリスク回避

- ✓ 帰省は慎重に判断！特に、感染拡大地域からの帰省は自粛を！
- ✓ 親戚同士の集まりや、大人数での同窓会など普段会わない人との飲食は自粛を！
- ✓ 感染拡大地域への旅行、レジャーは、自粛を！バーベキューは同居家族で！
- ✓ 事業者は夏季休暇の取得可能期間を幅広く設定し、従業員の休暇の分散をお願いします！
- ✓ 自宅や飲食店等で飲酒・飲食を伴う大人数での東京オリンピック・パラ観戦は自粛してください！
- ✓ 熱中症予防との両立を！
(マスク着用時は激しい運動はやめ、頻繁に水分補給。エアコン稼働中も十分な換気を)
- ✓ 出水期に備えた、災害時のコロナ対策の準備を！(マスク、消毒液、体温計など)

● 感染防止対策の徹底継続

基本的な感染防止対策の継続

- ✓ 「人との距離（できるだけ2メートル、最低1メートル）の確保」、「マスクの着用」「手洗い・手指消毒」、「密閉・密集・密接のうち、どれか一つでも回避」、「体調不良の時は、全ての行動（出勤、通学）のストップを！」
- ✓ ワクチンを接種した方も、上記の対策の徹底を！

慎重な「外出」「移動」

- ✓ 出張をはじめ、外出は必要性と安全性を考慮し慎重に。
特に、首都圏など感染拡大地域との不要不急の往来は自粛してください！

「飲食」の際の感染リスクの徹底回避

- ✓ 自宅も含め、大人数・長時間での飲食は自粛してください！
- ✓ 飲食の際は、深酒なし！大声なし！会話時はマスク着用！をお願いします！
- ✓ 感染防止対策が徹底されていない飲食店等の利用は自粛してください！
- ✓ カラオケは飛沫感染リスクが高いため、マスク着用など感染防止対策を徹底してください！